

- 24) 伊藤加代子:ラインケア～職場における上司と部下のコミュニケーション～. 2023 年度 管理者メンタルヘルス研修会, 東芝テクノ株式会社, 2023 年 9 月 5 日, 14 日.
- 25) 辻村恭憲: 摂食嚥下機能のメカニズム. 令和 5 年度定歯科衛生士セミナー「摂食嚥下リハビリテーションコース」, 日本歯科衛生士会, オンデマンド配信 令和 5 年 9 月 1 日-11 月 4 日.
- 26) 井上 誠: 障害で食事困難な子供と家族に外食を. BSN ニュース, 2023 年 8 月 25 日.
- 27) 伊藤加代子: 口腔ケアの実際と食事介助の基本. 2022 年度口腔ケア研修会, 新潟県社会福祉協議会, Web 開催, 2023 年 8 月 1 日.
- 28) 相澤知里: お仕事紹介 File02 歯科医師 高校生・中学生の進路選択に役立つ医療介護栄養のお仕事まるわかり事典. P20-21, 株式会社日本医療企画北信越支社, 2023 年 7 月 7 日.
- 29) 真柄 仁: 摂食嚥下障害の臨床と基礎 ―理工学的アプローチで摂食嚥下障害患者を支援しよう!―. 理工学部機械科学コース 生体工学講義, SPERC 摂食嚥下リハビリテーション研究グループ講演会併催, 岩手大学理工学部 (岩手県・盛岡市), 2023 年 7 月 12 日.
- 30) 辻村恭憲: 口腔・摂食嚥下機能低下がもたらす弊害と改善へのアプローチ. にいがた市民大学 大学コンソーシアム連携講座, 新潟市 新潟市生涯学習センター, 2023 年 6 月 24 日.
- 31) 井上 誠: 歯科医療が直面する課題と期待. 巻頭言, 新潟市医師会報第 627 号, P1, 2023 年 6 月.
- 32) 中嶋優太: WITH コロナ×AFTER コロナの時代の私たち. 歯界展望 141(6):1255, 2023 年 6 月.
- 33) にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 2023 年度第 1 回講演会, 新潟大学 (新潟県・新潟市) /ハイブリット開催, 2023 年 5 月 27 日.
- 34) 真柄 仁: 嚥下関連筋の筋電図評価を摂食嚥下の臨床へ活かす! 2023 年度 スタディグループツナゲルド会勉強会, Zoom オンライン, 2023 年 5 月 11 日.
- 35) 井上 誠: 1 日 3 食の習慣重要 舌の鍛錬話すときの比でなく. 新潟日報夕刊, 2023 年 4 月 22 日.
- 36) 中嶋優太: 令和 5 年度新潟大学フェローシップ支援, 2023.
- 37) 川田里美: 令和 5 年度新潟大学フェローシップ支援, 2023.
- 38) 筒井雄平: 令和 5 年度新潟大学フェローシップ支援, 2023.
- 39) 板 離子: 令和 5 年度未来のライフ・イノベーションを創出するフロンランナー育成プロジェクト,

2023.

- 40) 出羽 希: 令和 5 年度未来のライフ・イノベーションを創出するフロンランナー育成プロジェクト, 2023.
- 41) 相澤知里: 令和 5 年度未来のライフ・イノベーションを創出するフロンランナー育成プロジェクト, 2023.

硬組織形態学分野

【著 書】

- 1) 大島勇人: ご機嫌な人生を送るために必要な 6 つの大切なこと. 幻冬舎, 東京, 2023 年 8 月 31 日.

【論 文】

- 1) Tsuneki M, Zhang Y: Novel applications of artificial intelligence in cancer research. Technol Cancer Res Treat. 2023 Jan-Dec;22:15330338231195025. doi: 10.1177/15330338231195025.
- 2) Ohshima H, Mishima K: Oral biosciences: The annual review 2023. J Oral Biosci 66(1): 1-4, 2024.
- 3) Ohkura N, Yoshida K, Yoshida N, Oda Y, Edanami N, Ohshima H, Takenaka S, Okiji T, Noiri Y: Prostaglandin E2-transporting pathway and its roles via EP2/EP4 in cultured human dental pulp. J Endod 49(4): 410-418, 2023.
- 4) Shin M, Matsushima A, Kajiyama H, Okamoto F, Ogata K, Oka K, Ohshima H, Bartlett JD, Okabe K: Conditional knockout of transient receptor potential melastatin 7 in the enamel epithelium: Effects on enamel formation. Eur J Oral Sci 131(2): e12920, 2023.
- 5) Kim EJ, Kim HY, Li L, Tang Q, Kim KH, Ohshima H, Jung HS: Cuspal shape alterations by Bmp4 directing cell proliferation and apoptosis. J Dent Res 102(7):825-834, 2023.
- 6) Ohshima S, Takami H, Katsumi Y, Ueki Y, Horii A, Ohshima H: Distribution patterns of infraorbital nerve branches and risk for injury. Ann Anat 250:152118, 2023.
- 7) Ikarashi A, Sano H, Tanaka M, Ohshima H: The accuracy of quantifying the degree of hard tissue calcification using an electron probe micro analyzer, micro-focus X-ray computed tomography, and tissue sectioning methods. J Oral Biosci 65(3):226-232, 2023.
- 8) Yamazaki S, Hayashi R, Mutoh N, Ohshima H, Tani-Ishii N: Effects of rheumatoid arthritis on the

progression of pulpitis and apical periodontitis in SKG mice. J Endod 2023 Aug 17:S0099-2399(23)00497-1. doi: 10.1016/j.joen.2023.08.003.

- 9) Hayashi R, Yamazaki S, Muto N, Hashimoto T, Ohshima H, Tani-Ishii N: Influence of IgA nephropathy on the progression of pulpitis and apical periodontitis in HIGA mice. J Oral Biosci. 66(1):98-104, 2024.
- 10) Sano H, Nakakura-Ohshima K, Quispe-Salcedo A, Okada Y, Sato T, Ohshima H: Early revascularization activates quiescent dental pulp stem cells following tooth replantation in mice. Regen Ther 24:582-591, 2023.
- 11) Ida-Yonemochi H, Otsu K, Irie T, Ohazama A, Harada H, Ohshima H: Loss of autophagy disrupts stemness of ameloblast-lineage cells in aging. J Dent Res 103(2):156-166, 2024.

【商業誌】

- 1) 常木雅之: 病理領域における深層学習型数理モデルの開発と実装. Precis Med 6(7): 549-554, 2023.
- 2) 大島勇人: 接合上皮の構造と発生. 歯界展望 142(3): 454-461, 2023.
- 3) 福嶋敬宜, 常木雅之, 飯塚 統: AIによる病理画像評価—基礎・応用と将来展望. 細胞, 55(13): 1023-1026, 2023.

【研究費獲得】

- 1) 大島勇人, Quispe Salcedo Angela, 常木雅之, 依田浩子, 山崎智彦: 樹状細胞・マクロファージ制御による歯髄静的幹細胞／前駆細胞の恒常性維持と活性化. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 23H03078, 2023.
- 2) 依田浩子, 入江太郎, 大島勇人: 歯の形成過程における糖代謝リプログラミングの制御機構. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09826, 2023.
- 3) Angela Quispe Salcedo: Cross-talk among odontoblasts, dental pulp stem cells, and immune cells after exogenous injuries, . 日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援, 22K21011, 2023.
- 4) 大島邦子, 大島勇人, 早崎治明, 佐野拓人: 再植歯の人為的髄床底穿孔と神経伝達シグナル調節による歯髄再生療法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 23K09411, 2023.
- 5) 下村淳子, 森田貴雄, 大島勇人: プロテオミクスによるタンパク質選定と歯の発生段階における発現機能の新解析. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 23K09424, 2023.

- 6) 武藤徳子, 石井信之, 大島勇人: 歯髄治癒過程における神経伝達物質と自然免疫制御による象牙質再生機構の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09883, 2023.
- 7) 興地隆史, 川島伸之, 大島勇人, 野田園子, 藤井真由子: 低酸素特異的転写調節因子 HIF1 α が誘導する歯髄組織特異的硬組織誘導のメカニズム. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 22K09960, 2023.
- 8) 大島勇人, 佐藤雅彦, 高見寿子: 解剖学模型の開発. 共同研究, 2023

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 大島勇人: 歯の外的損傷後の歯髄治癒過程に関与する生体分子の役割解明と歯科再生医療への展開. 第65回歯科基礎医学会学術大会 日本歯科理工学会共催シンポジウム「組織発生と再生、その理解と活用に向けた取り組み」, 東京, 2023年9月16-18日. J Oral Biosci Suppl 2023, p.253, 2023.
- 2) 大島勇人: 若手研究者がストレスなく効率的に英語学術論文を作成するコツについて. 第65回歯科基礎医学会学術大会 教育講演, 東京, 2023年9月16-18日. J Oral Biosci Suppl 2023, p.308, 2023.

【学会発表】

- 1) 大島勇人, 勝見祐二: 舌神経の三次元的走向と筋間隙との関係から予測する神経損傷リスク評価. 日本解剖学会関東支部学術集会, 新潟, 2023年9月3日.
- 2) Angela Quispe-Salcedo, Mauricio Zapata-Sifuentes, Taisuke Watanabe, Tomoyuki Kawase, Hayato Ohshima: Effectiveness of Leukocyte- and Platelet-Rich Plasma (L-PRP) on the pulpal healing process following tooth replantation in mice. 第65回歯科基礎医学会学術大会, 東京, 2023年9月16-18日. J Oral Biosci Suppl 2023, p.47-48, 2023.
- 3) 依田浩子, 大島勇人: 糖代謝調節による歯髄細胞分化制御. 第65回歯科基礎医学会学術大会, 東京, 2023年9月16-18日. J Oral Biosci Suppl 2023, p.48, 2023.
- 4) 佐野拓人, 大島邦子, Quispe-Salcedo Angela, 岡田康男, 佐藤拓一, 大島勇人: マウス臼歯再植後の早期血行回復は歯髄静的幹細胞を賦活化する. 第65回歯科基礎医学会学術大会, 東京, 2023年9月16-18日. J Oral Biosci Suppl 2023, p.213, 2023.
- 5) Mauricio Zapata-Sifuentes, Angela Quispe-Salcedo, Taisuke Watanabe, Tomoyuki Kawase, Hayato Ohshima: The positive effects of leukocyte- and platelet-rich

plasma (L-PRP) on osseointegration after implant placement in mouse maxilla. 第 65 回歯科基礎医学学会学術大会, 東京, 2023 年 9 月 16-18 日. J Oral Biosci Suppl 2023, p.214-215, 2023.

- 6) Mauricio Zapata-Sifuentes, Angela Quispe-Salcedo, Taisuke Watanabe, Tomoyuki Kawase, Hayato Oshima: Effect of leukocyte platelet-rich plasma on osseointegration after implant Placement in the mouse maxilla. 第 23 回日本再生医療学会総会, 新潟, 2024 年 3 月 21-23 日.
- 7) 大島秀介, Angela Quispe-Salcedo, 依田浩子, 植木雄志. 堀井 新. 大島勇人: TetOP-H2B-GFP システムと EdU パルス追跡実験を用いた唾液腺幹/前駆細胞の発生および再生時の動態解析. 第 129 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 沖縄, 2024 年 3 月 21-23 日. 第 129 回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集, 2023 p192.
- 8) Angela Quispe-Salcedo, Tomohiko Yamazaki, Hayato Ohshima: Effects of synthetic toll-like receptor 9 ligand molecules on the pulpal immunomodulatory responses and repair after injuries. 第 129 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 沖縄, 2024 年 3 月 21-23 日. 第 129 回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集, 2023 p192.
- 9) 大津圭史, 池崎晶二郎, 中西 (松井) 真弓, 依田浩子, 大島勇人, 原田英光: エナメル質石灰化における V-ATPase a3 アイソフォームの機能. 第 129 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 沖縄, 2024 年 3 月 21-23 日. 第 129 回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集, 2023 p192.

【受賞】

- 1) 真喜志佐奈子 (高野佐奈子): Osteopontin on the dental implant surface promotes direct osteogenesis in osseointegration. International Journal of Molecular Sciences. 10.3390/ijms23031039. 令和 5 年度新潟大学博士育成のための論文投稿支援プログラム 学生優秀論文賞.

【その他】

- 1) Ohshima H : Vice Editor-in-Chief, Journal of Oral Biosciences
- 2) Ohshima H: Section Editor, Regenerative Therapy
- 3) Ohshima H: Managing Editor, Anatomical Science International
- 4) Ida-Yonemochi H: Editorial Board, Frontiers in Dental Medicine
- 5) Ida-Yonemochi H: Managing Editor, Anatomical

Science International

- 6) Tsuneki M: Associate Editor, Technology in Cancer Research & Treatment
- 7) Tsuneki M: Guest Editor, Diagnostics (Basel)
- 8) Tsuneki M: Editorial Board, BMC Cancer
- 9) Hayato Ohshima: Anatomy of the Floor of the Oral Cavity: Assessment of Relative Hemorrhage Risk during Surgery, 9th IFAA FIPAR Webinar, 2023 年 6 月 20 日.
- 10) 大島勇人: ご機嫌な人生を送るために必要な 6 つの大切なこと, 日本橋インプラントセンター研修会, 東京, 2023 年 10 月 26 日.
- 11) 大島勇人: 研究者としての在り方とジャーナル・エディターの価値. 2023 年度自然科学研究機構 OPEN MIX LAB (OML)公募研究プログラム主催セミナー「研究者キャリア形成における学術雑誌エディターの価値〜大型共同研究の提案・推進との連携〜」, Web 開催 (金沢), 2023 年 11 月 9 日.
- 12) 大島勇人: 生命科学研究における EPMA の有用性. 「なるほど! 研究支援セミナー【EPMA セミナー】」, Web 開催, 2023 年 11 月 13 日.
- 13) 大島勇人: 歯科の再生医療. 令和 5 年度日本医師会生涯教育講座【新潟会場】「再生医療の現状と将来」, ハイブリッド開催 (新潟), 2023 年 11 月 18 日.
- 14) 依田浩子: 令和 5 年度 新潟大学「女性研究者開花プラン」支援事業報告会. Web 開催, 2024 年 2 月 29 日.
- 15) 大島勇人: ご機嫌な人生を送るために必要なお口の健康, 日本歯科医学会連合イノベーションフォーラム, Web 開催, 2024 年 3 月 7 日.
- 16) 大島勇人: (企画) 第 31 回産学連携フォーラム (歯科再生医療産学連携会議主催), 大阪, 2024 年 2 月 8 日.
- 17) 大島勇人: (企画) 第 23 回日本再生医療学会総会, シンポジウム 歯科再生医療推進ネットワーク協議会主催: 歯科再生医療を推進する基礎研究の進展, 1. 大島正充, 辻 孝: 歯周組織の解剖学的構造と生理機能を有する次世代型バイオインプラントの開発; 2. 美島健二: 唾液腺オルガノイドから唾液腺再生への展開; 3. 原田英光: エナメル上皮由来基底膜成分を応用した歯科再生医療への展開; 4. 福本 敏: GPR111 および GPR115 によって制御されるエナメル質石灰化機構の解明; 5. Han-Sung Jung : Recapitulation of hard tissue regeneration by diverse stem cells, 第 23 回日本再生医療学会総会, 新潟, 2024 年 3 月 21-23 日.